

会 議 録

会議の名称	令和8年度第2回枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会
開催日時	令和8年7月18日(土) 10時から11時00分まで
開催場所	禁野小学校新校舎(1F 会議室)
出席者	(会長) 船越委員 (委員) 森(崇)委員、森田委員、永山委員、倉田委員、 津熊委員、森(清)委員 (事務局：新しい学校推進課) 杉谷課長、徳田課長代理、多田係長、木村主任、岩名主任 (事務局：施設整備課) 里課長、澤田代理、望月係長 (前田組・浦辺設計共同企業体) (前田組) 尾崎設計部専任部長、杉本工事事務所工事課長 (浦辺設計) -
欠席者	なし
案件名	1. 工事完成について 2. 竣工記念式典について 3. 新校舎開校後の通学路について 4. その他
提出された資料等の名称	次第 (資料1) 枚方市立禁野小学校新校舎竣工記念式典(概要) (資料2) 令和8年度 禁野小学校通学路(案)
協議・決定・報告事項	1. 新校舎工事完成の報告を受けた。 2. 竣工記念式典の概要説明を受けた。 3. 新校舎開校に伴い、UR都市再生機構の所有地内を通学路として使用することについて、本市と同機構との協議状況について説明を受けた。
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	公開
会議録等の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表
傍聴者の数	0人
所管部署(事務局)	総合教育部 新しい学校推進課

協 議 内 容

以下、（事）事務局（施）施設整備課（委）委員（前）前田組（会）協議会会長（副）協議会副会長を示す。

案件１．工事完成について

<事務局の説明>

（施）先日 7 月 15 日に完成引き渡しを受け、開校に向けた施設整備が整った。地域や P T A、協議会の皆様をはじめ、多くの関係者の協力により開校の一手手前まで来ることができた。

本日の会議では、竣工式典なども説明があるが、円滑な開校準備に向けて、引き続き協力をお願いしたい。

（前）４年前に設計がスタートし、多くの方からの指導や想いを反映しながら、ようやく完成に至った。建物は、今後使われていくことで価値が高まるものであり、引き続き協力をお願いする。

<質疑・意見など>

（委）法面について、防草シートを張っているが、２段目、３段目のところに、雑草が繁茂しており、下の方から見ると見栄えが悪い。今後、対応はされるのか。

（施）夏の季節は、草が生えやすい時期となる。現時点で刈り取ったとしても、すぐに生えてしまう状況であるため、一定の時期を置いて対処したい。

なお、法面の維持管理については、我々枚方市で行っているもので、状況を注視しながら、これまでどおり維持管理は実施していくこととしている。

（委）8 月 19 日の竣工式典後、地域向けの見学会がある。事前の対応を検討できないか。特にセメントだけのところには、たくさん生えている。

（施）持ち帰り、検討する。

案件２．竣工記念式典について

<事務局の説明>

資料１

竣工記念式典の概要案を説明

（事）主催は、枚方市、枚方市教育委員会としている。

開催日は、8 月 19 日午前 10 時から正午までで、すでに招待状は、発送済みである。

当日午後からは、式典とは別で 13 時 30 分から 16 時まで学校を開放し、地域住民向けの見学会を実施する予定である。

会場は新校舎の体育館、規模は主催と来賓で 100 人程度の予定である。

当日は、6 年生による児童の合唱等も行うため、当該児童の保護者にも案内を行っている。

式典は、児童参加型の学校ならではのものとしたいと考えており、具体的には、6 年生児童による司会進行や合唱を行うほか、式典パンフレットの表紙デザインを児童に作ってもらうこととしている。また、テープカットの際には、禁野小学校の卒業生でもある第一中学校の生徒によるファンファーレの演奏を予定している。

当日のプログラムについては、資料のとおりで、第一部では主催者のあいさつや来賓から祝辞等をいただく式典を、第二部では来賓を対象とした内覧会を実施する。

そして、午後からは地域向けの見学会を予定している。

<質疑・意見など>

特になし。

案件３．新校舎開校後の通学路について

<事務局の説明>

資料２

（事）新校舎移転に伴う通学路については、昨年度、本協議会の下部組織のワーキングチームから、新校舎までの通学ルート案が提案された。

前回の５月の協議会では、この通学ルート案の中にＵＲ都市再生機構の所有地を通行する箇所があるため、先方と協議・調整を進めており、時間を要している状況であること、また調整を終えたら、改めてチームのメンバーや協議会の委員に報告する旨を説明した。

本日は、本件に係る経過と、現在の進捗状況について報告させていただく。

これまでの経過としては、３月上旬に教育委員会からＵＲ都市再生機構へ通路使用を依頼し、以降、催促や調整を重ねてきた。５月中旬にＵＲ都市再生機構側から前向きな回答があったが、通行にあたって、該当する通路部分にかかる税額免除や算定手続等の話があった。

ＵＲ都市再生機構と市との間で、土地使用に係る使用貸借契約を結ぶ必要があることから、契約締結に向けて、検討を行っている状況である。

相手方との調整、通学路に供する面積の算出等に想定以上の時間を要し、現時点で最終確定まで至っていない。

引き続き、２学期の開校に向けてＵＲ都市再生機構との調整を進めていくとともに、調整が整い次第、本協議会の委員やワーキングのメンバーにも改めて報告したいと考えている。

なお、学校現場においては、２学期（８月下旬）の開校に向けて、夏休みに入る前に新しい通学ルートを児童や保護者に伝える必要があり、ＵＲ都市再生機構には当方の事情を説明し、状況を理解されていたので、一旦、ＵＲ都市再生機構の敷地を通るルートで、先行して案内を進めているところである。

万が一、ＵＲ都市再生機構との調整に、想定外の時間を要するような事態となった場合には、該当のルート、資料で示させていただいた青色部分のルート（禁野小学校現校舎の下側、南側にある青色のルート部分）のみを一時的に迂回する、代替ルートも視野に入れ、調整を行っていきたいと考えている。

<質疑・意見など>

（副）ＵＲ都市再生機構に対し、２学期の登校日には、当該ルートを使用したい旨を伝えているのか。

（事）伝えている。

（副）それに対してＵＲ都市再生機構側は、どのような回答をしてくれているのか。

（事）２学期からの登校については、理解されている。ただし、契約方法で検討に時間を要していると、報告を受けている。

（副）結論が出るまでは、暫定的に通っても問題ないという了解を取り付けているのか。

（事）市教育委員会から、暫定的に通ってよいか伝えている。通行は認められないのではなく、ＵＲ都市再生機構としては契約をしてもらわないと困るとのことなので、市教育委員会としては引き続き、通行の許可に向けて対応に当たっていく。

（副）一般的に言えば、事前調整をやって双方共に合意を得た上で、契約書を交わすものではないか。ＵＲ都市再生機構側は、通ったら困るということは、おかしい気はする。

（副）今までも、現禁野小まで旧高陵小の児童がＵＲ都市再生機構の敷地を通行していたが、

同じケースではないのか。

(事) 旧高陵小のエリアでUR都市再生機構との契約書は、別に締結している。

(委) 資料の青色部分のルートは、なぜ目の前の横断歩道を渡らないのか。

(事) 現禁野小の正門のところに、見守りの方がいるため資料のとおりルートとなっている。

(委) 大分遠回りになるが大丈夫か。

(事) 車の交通量も踏まえて、より安全性の高いルートをワーキング会議で提案されたものである。

(副) ワーキングでの検討を踏まえてのことだろうが、早く提示されたら今みたいな問題点を抽出することができる。

また、見守りポイントについても、地域やPTAからも、いろいろ意見が出てくる。シルバー人材センターに委託している交通指導員については、立ち位置を変更することも考えられるため、早く確定した通学路を示してもらいたい。

(事) 手続きに時間を要する場合、始業式までに間に合わない可能性もある。そのため、可能な限り早く情報を示したいと考えている。

(委) 万が一、団地内の通行が無理な場合、代替の通学路は、どのように決まっていくのか。

(事) 地域や学校とも協議調整の上、通学路を設定していくこととなると考えている。

(副) UR都市再生機構の敷地が通れない場合、敷地の周辺をぐりと回るしかない。この1班(5人)は下の信号を渡らないといけない。そうすると、一旦北上し、団地の敷地の周りを通って、また戻ってこないといけない。これは、ルート等を早急に考える必要がある。また、大阪府道沿いとなると、見守りポイントの担当も必要になる。

(事) 引き続き、早期解決に向け対応に当たっていく。

(会) 児童の安全を一番に考えていただきたい。

(※ 調整によりすでに2学期(8/25)から、同機構の所有地内を通学路として使用しています。)

案件4. その他

(事) 事務局としては、次回が最後の会議と考えている。

開校後の新しい学校の運営状況を確認した上で、会議を開催したいと考えており、少し時間をおいての開催を予定している。

案件としては、これまでの取組みの振り返りや、委員からの感想・意見をいただき、今後の枚方市の学校規模等適正化に向けた取組みの参考にしたいと考えている。

(委) 開催月は、決めておいた方が良くはないか。

(事) では、新校舎での運用開始を踏まえ11月での開催としたい。あらかじめ、運動会等の行事が決まっている日があれば提示されたい。

(委) 運動会は10月5日である。

(副) 区民体育祭は11月1日である。

(委) 市の防災訓練は、11月21日である。

(事) では、11月28日の午前中での開催で調整する。

場所など詳細については、開催通知にて案内する。

(事) 新しい学校づくり協議会の協議会だよりについて、禁野校区コミュニティ協議会の定例会議が8月は開催されないため、9月の定例会議において配付してよいか。

なお、8月開催の竣工式典のことも含めて協議会だよりを編集する予定である。

(副) 承知した。

(事) では、9月2週目の発行を目指して協議会だよりを作成していく。

(委) 平成28年から10年間のうちに、いろんな問題点が出てきたと思う。

特に、旧高陵小と旧中宮北小を統合することに関して、いろいろ問題点が出たが、ようやくこの新しい禁野小学校の校舎が完成した。

今後、枚方市の小学校の数、中学校の数もさることながら、子どもの数が少なくなっていくのは事実である。

今回の統合を活かして、今後とも取り組みを進めてもらいたい。

(副) 新校舎の航空写真など、全景写真があれば、地域で使いたいため提供してほしい。また、簡単なものでいいので平面図を提供してもらいたい。

なおデータは、PDF以外で願います。

(施) 以前の地域見学会で使用した資料であれば、すぐに用意できる。

(副) 1階はグラウンドを入れてほしい。2階、3階は建物だけでもかまわない。

(施) 了解した。なお、設計時点の施設の名前と、学校側で検討した部屋の名称が変わっているので、一旦整理した上で、提供する。

(委) 現校舎の防災倉庫はどうなるのか。

(事) 一旦引き取るか廃棄するかは、危機管理対策推進課との調整になる。廃棄することになれば、廃棄する。

(委) 校区コミュニティ協議会で買ったものはどうか。

(事) もし引き上げるのであれば校区コミュニティ協議会に引き上げていただく必要がある。そのまま捨てるのであれば、こちらで廃棄させてもらう。

(副) 今は物置を設置すると、建築確認申請がいる。

(事) 新校舎の方へは、物置を持っていけない。

(委) 現校舎敷地の防災倉庫にシーツ、毛布が1000枚入っている。これらはどうなるのか。

(副) 新校舎の体育館の舞台下に収納する。

(委) 現禁野小の体育館の舞台下の折り畳み机や、椅子200～300脚は片付けるのか。

(事) 新校舎へ引っ越しすることも可能である。廃棄するのか、それとも持って行くのか、学校と調整していく。

< 次回の日程及び案件 >

- ・開催日時：令和8年11月28日（土）10時～
- ・開催場所：禁野小学校新校舎（1F 会議室）
- ・案件：「これまでの振り返り」等を予定